

ジョイフル城北 スマイル城北



令和6年度 学校だより
ジョイスマ
令和6年12月18日
熊本市立城北小学校
校長

今年も残すところあとわずか

令和6年がスタートして、もう12月です。今年には正月の能登半島地震というニュースで幕を開けました。さらに酷暑に、復興がままならない能登半島での豪雨など、災害や異常気象のニュースが印象に残った気がします。この異常気象の影響でしょうか、野菜の高騰だけでなく、米まで品薄で高騰しています。来年の令和7年は、いろいろな方面で穏やかで、住みやすい日本、そして熊本であればいいな、と思います。

さて、12月11日芸術鑑賞会が行われました。古楽器アンサンブルのコンサートでした。演奏者は「グループ葦」(写真上)という9人のグループです。いろいろな種類のリコーダーやチェンバロ、ビオラ・ダ・ガンバなどの古楽器を使い、ルネサンスやバロック期の曲を演奏したり、歌唱したり、ダンスしたりしていただきました。普段見ることない古楽器に子どもたちは興味津々でした。コンサートが終わったあと、子どもたちは、これらの古楽器を見学(写真下)して教室にもどりました。すばらしい曲や歌を全校で聞くことができ、とてもいい時間を過ごすことができました。

また、城北小学校 PTA の皆様にはふれあいの日をはじめ、今回の城千灯もお世話になりました。今回の企画はいつもと違いグループ「オレンジ」のコンサートやビンゴ大会など、城千灯以外の催しも行われました。

城千灯の灯は、小さい LED の電球をカップの一つ入れたものです。しかし、その小さい LED の電球が二つ、三つと集まると、線になり形になり大きな絵になります。城千灯が映し出すすばらしい絵柄は、まさに集団で彩る城北小学校のようです。令和6年もあと残り2週間ばかりです。年々一年が過ぎるのを早く感じます。令和6年、みなさんにとってはどんな一年でしたか。小さい LED がつながり合いながら映し出す絵柄のように、教職員が協働し子どもたちと手を取り合って「今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校づくり」を目標に取り組んできた一年でした。令和7年も本校職員一同、子どもたちの笑顔であふれ「~たい」があふれる学校をめざし、取り組んでいきます。

保護者の皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

